

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の事業変更許可申請（標準応答スペクトル）に係るヒアリング(4)」
2. 日時：令和5年4月27日（木）10時05分～10時35分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議室（TV会議により実施）
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
核燃料施設審査部門  
（原子力規制部新基準適合性審査チーム）  
古作企画調査官、大橋上席安全審査官、武田安全審査官  
日本原燃株式会社 再処理事業部 再処理計画部長 他12名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. その他  
なし

#### 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年1月12日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設に関する事業変更許可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000097.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000097.html)
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和4年1月12日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設に関する事業変更許可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000098.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000098.html)
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年1月12日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所廃棄物管理施設に関する事業変更許可申

請を受理」

[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000099.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000099.html)

- ・ 令和5年4月26日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
00:00:02	原子力規制庁の竹田です。
00:00:04	それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始します。本日のヒアリングは令和4年の1月に申請があった、再処理、MOX加工施設、廃棄物管理の事業変更許可に関するヒアリングになります。
00:00:19	規制庁側の出席者は、砕く調査官、大橋武田。以上になります。
00:00:25	日本原燃の方から、出席者の紹介と、それぞれの役割、本日の説明範囲達成目標について説明をお願いします。
00:00:36	はい。日本原燃の大庭です。
00:00:38	本日の出席者ですけれども私大庭のほかに、不二家神谷船水。
00:00:46	安山すもも小澤長谷工藤石原、安倍齊藤田巻値をさせていただきます。
00:00:55	役割分担につきましては、今から申し上げますと本
00:01:01	あれば、
00:01:03	出席をしております
00:01:10	説明ありまして、
00:01:13	の審査に当たりまして、事業変更許可申請書の変更の考え方、それから、経理的基礎、
00:01:20	技術的能力、あと品質管理体制、あと、地盤関係の整理資料、こちらについて前回のヒアリングでご指摘いただいた内容を中心にご確認
00:01:30	審査いただくということも、
00:01:32	いたしております。
00:01:34	以上になります。
00:01:37	はい。規制庁の武田です。進め方につきましては、まさに最初に変更の考え方についてからも始められればと思うんですけれども、次に経理的にそこはもう少し時間がかかるかなと思っておりまして、
00:01:51	その他につきましては、あまりこちらからお話しすることはないかなと思っているのでその他というくくりで対応させていただければと思います。それがよろしいでしょうか。
00:02:03	はい。表現の場です。承知いたしました。はい。
00:02:07	それじゃ、最初に事業変更許可における変更の考え方から入ればと思います。と原燃はこちらの方、こちらの所について補足で説明する内容とございますでしょうか。

00:02:20	はい。日本原燃大庭です。こちらについては前回のヒアリングでご指摘いただきました通り、今回の変更申請にあたって、特にこの新知見の確認を、大庭辨野様に行ってどういうふうに反映すべき事項がないというふうに判断したかというところの記載の拡充を
00:02:40	あと合わせて、もう複数
00:02:42	する記載、こちらも単に再処理と連携しだけではなくて実態に即した記載を、を行っております。以上が修正内容になります。補足は以上。
00:02:54	はい。規制庁竹田です。ありがとうございます。それではこの資料について規制庁側から確認あればお願いします。
00:03:01	ちょっと、
00:03:03	規制庁の大橋ですけれども、
00:03:06	今回
00:03:08	6 ページ目の方でまとめのところで、下線部のところを記載していただく、したと。
00:03:15	ということで MOX に関して、一応
00:03:19	品質マネジメントシステムを行いますと、というようなことが書かれてました。で、この記載結構なんですけれども、再処理と MOX については書かれているんですけれども、管理に関してどうするのかと。
00:03:35	いうあたりが記載していないんですけれども、この辺記載提示していただくことはできますでしょうか。
00:03:43	はい。日本原燃大庭です。
00:03:46	それで廃棄物管理についてはこの再処理の記載をの中で、
00:03:53	下線引いてないところの上 4 行のところには廃棄物管理施設の保安規定も呼び込んでおましてそこで記載をしているというふうに考えておりましたけれども、
00:04:04	下線引いてるところ
00:04:06	廃棄物管理の記載がちょっとわかりにくくなって確かにご指摘の通りですので、その処理だけではなく廃棄物も、このようにやっているということでわかるように
00:04:15	を追記させていただきたいと思い
00:04:16	以上です。はい。米印で書かれていると、見せることで、承知しましたけれども本文中に少し書いていただければと思い
00:04:33	はい。この資料は以上です。はい。

00:04:37	はい。規制庁竹田ですその他、この資料について確認はございますでしょうか。
00:04:44	はい。よろしいでしょうか。それでは確認というか、コメントは1件だけでしたので特に振替は不要かと思っておりますので、次に進めさせていただきます。
00:04:55	それでは続いて経理的基礎につきまして日本原燃の方から補足で説明あればお願いします。
00:05:03	はい。日本原燃大庭です。本資料について補足いたします。こちらも前回のヒアリングでご指摘いただいたところを改めております。
00:05:13	一つは再処理でいきますと予定再処理する量等に
00:05:17	も、
00:05:18	出たところの記載を、事業者として書ける与えようということで、記載の見直し後、あわせて補足を入れるという記載の見直しを行っております。
00:05:28	これは事業の開始の予定時期について再処理と廃棄、
00:05:32	整合をとった形での修正を行っております。
00:05:36	資金関係で、借入金等の調達、資金調達能力。
00:05:42	についてわかるようにですね整理をした結果を記載をしているというところ、あとあわせてご指摘いただいたような記載のメーカー等を行っている。
00:05:51	あります。補足は以上です。
00:05:53	規制庁竹田です。ありがとうございます。
00:05:56	それではこの承認について、規制庁側から確認あればお願いします。
00:06:03	はい。須藤規制庁の大橋ですけれども。
00:06:07	衛藤。
00:06:09	一番最後の69ページの箇所、このところでは
00:06:14	2025年から最初利用に関して、7017070ということでその年度ごとに、その再処理量が示されています。一方6ページの
00:06:26	方ですけれども、
00:06:29	6ページ目の方を見ると、
00:06:34	一応令和7年度は70ということで書いてあるものの、八、九、10、10と、
00:06:42	いうところが一緒くたに800、というふうに書いて、

00:06:49	書いてあるということで、こちら辺が
00:06:53	そうですね 800t って書いてあって技術的な再処理量を数量に関しては、
00:07:01	最初の一步が策定すると。
00:07:04	すいません。技術的に達成可能な再処理量を設定するというふうなことしか書いてなくてちょっと整合化取れてないんじゃないかというようなこと。
00:07:15	かと思うんですけどもいかがでしょうか。
00:07:20	はい。日本原燃大庭です。
00:07:25	根井最後の
00:07:28	9 ページですね、69 ページには、当社が初期可能な再処理量で最初に可能量というふうに言ってますけれども、この記載、
00:07:38	うまくされていますがこれをさ、それをして公表をしているというのは確か。
00:07:43	ただここではちょっと、
00:07:46	ページの表の中の記載文章のところにも記載しております。
00:07:50	記載させていただいておりますけれども、
00:07:53	まずは当社が技術的に再処理可能量を設定をすると、その上で最終的には中期
00:07:59	中期計画ですね最初に機構が策定する中期計画で、そういった数字になっていくということで、ただいまの記載ではその策定の流れを
00:08:10	させていただいていて、この表の中ではですね最終的に決まった
00:08:15	中期計画で決まっです。
00:08:23	ちょっと何言ってるかわかんなくて、どこでどう書いてるのかってのちゃんと場所を明示してお話いただけませんか。
00:08:31	それで、申請書は、
00:08:34	あくまで設置許可事業許可の事業変更許可の申請書であって、決定したものを書くものじゃない。
00:08:44	ということで、
00:08:46	何か全般的に勘違いされてるような気がするんですよ。
00:08:52	そのあたりも含めて改めて説明してください。
00:08:58	はい。そういう意味で言いますと、最終的に買った数字というのは今、

00:09:06	6 ページですね通しページの 6 ページに記載をしておりますようにいろいろごめんなさい、古作です。最終的に確定なんていうのは聞いてません。
00:09:16	はい。
00:09:16	すいませんちょっと今、今のは伊勢
00:09:19	部長ご説明してたんですけども、
00:09:23	本社としてはですね。
00:09:26	この分の 70 分と令和 6 年 7 年のほかに、家族者として、
00:09:33	最後の通しページで 69 ページにありますように、暫定的ではありますけれども、25 年ぐらいで言いますと、8 年 9 年 10 年というところの数字を、
00:09:46	作業して、決めてまして、決めて公表しているというところがございます。確かにここ、
00:09:52	今で言う 6 次の掲載処理処理のところの数字にそごがあるというご指摘はその通りですので、
00:10:00	令和 8 年 9 年 10 年のところにはですね、当社として考えている、この事業者として考えている数量ということで、数字を入れるということが適切だろうと思いますので、ちょっとそこの数字を、
00:10:13	右下 6 ページのところ予定されてる終了のところにはですね、記載をするということで、
00:10:20	記載を改めたいというふうに思います。
00:10:23	以上です。
00:10:25	規制庁細田です今、令和 10 年までと言われたんですけど、
00:10:31	2027 年って何年。
00:10:37	令和 9 年ぐらいですか。
00:10:39	9 ですね、失礼いたしました。令和 9 年までで大変失礼しました。大庭です。わかりました。ここも、
00:10:48	最後のページは、今年の 2 月ってということなのでこれが最新ということでもいいんですね。
00:10:55	はい、日本のままですはい SD プレッシャーが。
00:10:59	来週の最新の数字で、
00:11:01	はい、補足です公表というので最初はわかりましたけど、処理可能そう処理量を整理してるのも、

00:11:12	ここまでってということですか。
00:11:15	表現の場です。
00:11:20	等ですね、処理可能量としては、
00:11:23	著者として設定しているのはここまでということになります。
00:11:28	はい。そうすると、
00:11:32	まず、この範囲で確認させてもらおうと、2026年の170とされているのは、て、
00:11:46	あれ、どこで買って、②のところとかですかね、
00:11:54	順々に、冬段階的にふやしていくということ、す。
00:12:00	最終的には2031年度までに800、
00:12:03	まで引き上げと。
00:12:05	ということなので、その順々という段階を、2026年170ということ、す、と表されていると理解をしています。
00:12:15	まずそこは、
00:12:17	いいですかね。
00:12:20	弓削井岡です。関の通りで結構でございます。はい。補足です。そうすると、
00:12:27	数字としては、まだ社として判断してないけど、
00:12:32	2028年9年、
00:12:37	2030年といったところは、
00:12:42	800までは一括に
00:12:46	段階、ステップを踏んでいきますと。
00:12:49	ということですかね。
00:12:52	人間の場ですはいその通りでございます。はい、わかりました。そうすると、この②の記載を
00:13:00	なんかこうされても構わないんですけど、
00:13:03	6ページであるようなところに表さルール、
00:13:08	のが適切かなと思うんですけど、ここです。
00:13:13	はい。兵庫県の岡です。はい。そのように6ページの方にですねこの②の記載入れることで、考えたいと思います。
00:13:22	以上です。
00:13:24	はい。補足ですよろしく申し上げます。その上で実際にはというのは、書いてあっても構いませんので、まずは

00:13:34	何だっけ。すいません。最後のページの、
00:13:40	過去再処理可能量ですかね。
00:13:43	ていうところをしっかりと当社として整理をした上で、
00:13:49	この後日の処理を進めていくんだということがわかるように、
00:13:54	していただければと思います。よろしくお願いします。
00:13:59	はい。兵庫県の岡です。策定しておりませんでのそれぞれ計画処理可能量ですけどもこれこそ
00:14:06	だろう。
00:14:15	はい。衛藤、木崎大橋ですけども、再処理についてはお願いします。ここのところの6ページ目の、この記載が変わると、
00:14:27	最 MOX とか、廃棄物管理の方の、との記載も変わってくるかと思うんですけどいかがでしょうか。
00:14:36	保険でお返しする。
00:14:38	はい。
00:14:40	再処理と同じように記載できると。
00:14:48	計画は、
00:14:52	ない。
00:14:54	計画はちょっとこの再処理量等から必ずしもですね連動するものではないというところ。
00:15:01	ちょっと欠けるところ
00:15:03	ですとか、あと再処理の予定生産量ですとか、今の再処理場に合わせてかけるところ
00:15:10	こうしたい。
00:15:13	以上です。
00:15:15	はい。
00:15:16	藤。よろしく。
00:15:20	古作です。
00:15:23	最初にトーセイさんはセットものになるので、
00:15:28	いやニアリーイコールかもしれないですけどね。
00:15:32	整理を、同じようにしていただきつつ、取得計画だったり、もう複数の方についても、表現ぶりっていうのは少し直す必要があるんじゃないかなっていう気もしますので、よく見て、
00:15:46	対応いただければと思います。

00:15:49	はい。兵庫県の大場です。はい。承知いたしました。必ずしもちょっと同じではないと思いますけれども最初 2 の修正に合わせて、表現ぶりについては整理を取る形で修正をした
00:16:05	はい。
00:16:07	よろしくお願いします。
00:16:08	そうですね。
00:16:11	経営的さに関しても、以上。はい。
00:16:17	はい。以上です。はい。
00:16:20	日本原燃、木場ですけれども、こちらからよろしいでしょうか。はい。
00:16:25	すいません。
00:16:26	今ちょっと
00:16:28	説明の中で省略してしまいましたけれども廃棄物管理についてはこの絵と、
00:16:34	というところが該当するんですけども、こちらについても、当社としてまず再処理で言うような環境料みたいなものが特にないということで廃棄物管理についても、
00:16:46	については今の記載のままちょっと記載ぶりを再処理とあわせて一部見直すところあるかもしれませんが、基本的にはこの形にさせていただきたいというふうに考えてます。
00:16:57	はい。
00:16:59	表現ぶりとか適宜。はい。直すところは直していただければと。
00:17:03	あと、古作ですねのためですけど、総量は約 380 本でありっていうのが、可能量ということだと理解をしていたので、変動しようがありませんということだと。
00:17:15	思ってたんですけど。
00:17:16	その理解でいいですかね。はい。
00:17:19	はい、井上野辺です。はい。ご指摘の通りです。
00:17:22	はい。こそです。
00:17:24	あとは表現ぶりだと思う。
00:17:26	はい。整理をして、
00:17:30	ました。
00:17:34	規制庁竹田ですその他規制庁側から確認はございますでしょうか。

00:17:39	はい。衛藤規制庁大橋ですけれども、ちょっと体裁だけの確認なんですけれども、
00:17:46	ちょっとお待ちください。
00:18:02	衛藤。
00:18:05	再処理の品質保証品証のその減っている資料ご覧、見て欲しいんですけれども、
00:18:15	その 29 ページですかね。
00:18:32	9、すみません、29 じゃないよ。
00:18:37	27 ですね。はい。
00:18:45	確認なんですけれども、これ資料 2、
00:18:49	今回資料につけてる、添付資料等、補足説明資料つけてない説明資料があって、修正があったものだけつけてるというならわかるんですけれどもそうでない資料が、
00:19:00	ついていたり、またはそのついてなかったりっていうのがあるんですけれども、この辺の
00:19:05	今回資料、添付してる
00:19:08	つけてるその考え方、
00:19:11	というものをちょっと説明いただけますでしょうか。
00:19:15	一応関係するものはつけてる、その修正したものをに關係するものはつけてるということなんですかね。
00:19:23	日本原燃小野沢です。
00:19:25	ただいまのご質問につきまして、今回の
00:19:29	資料の構成につきましてはまず基本的に
00:19:32	資料に変更があった箇所、
00:19:34	の補足説明資料をつけるというのは
00:19:36	もともとの考えです。ただし前回ヒアリングでコメントいただきました。下に、ことに関係いたしまして、補足説明資料 1-1、
00:19:47	なんですが前回の日分で、
00:19:49	改正内容を説明させていただきました際にですね、この右側の該当する補足説明資料の A に示す補足説明資料が添付されていないという、コメント。
00:20:00	いただきました。

00:20:02	前回の補足説明資料も、河口変更があった箇所だけ添付するという考えに基づいて、この右側に、3-1であるとか、
00:20:12	その辺の補足説明資料、添付してもろなかったんですが、前回この補足説明資料1-1を修正しました、まず簡潔補足説明資料。
00:20:21	についても、
00:20:23	見たいというようなコメントをいただきましたので、それを今回つけているっていうか、
00:20:28	いきなり
00:20:38	次の工程になる。
00:20:40	以上です。
00:20:44	はい、わかりましたちょっと私の前回のもしかしたら指摘が悪かった。
00:20:50	コメントが悪かったかもしれないんですけども、
00:20:53	衛藤。
00:20:55	はい。考え方わかりました。はい。ありがとう。
00:21:03	はい。私からその他の指摘も以上です。
00:21:11	はい。それでは、その他、何全般全般を通して確認等ございましたらお願いいたします。
00:21:21	全般通して、
00:21:23	はい。もうちょっと先の話。
00:21:26	昨日、
00:21:29	はい。
00:21:29	衛藤。
00:21:36	まだね。
00:21:38	すいません。
00:21:42	と規制庁古作です。
00:21:45	多動分への影響みたいなのは今整理をされているところで、
00:21:53	いつ提示。
00:21:54	いただけるということでしたっけ。
00:21:58	一応予定では明日だと思いますけどいかがでしょうか。
00:22:03	日本原燃大庭です。条文の整理の資料につきましては明日、提出を予定させていただいております。以上です。
00:22:13	はい、補足です。で、
00:22:18	それは一通り見させていただいてということでしたけどぜ。

00:22:22	基本的にあれですね。
00:22:25	関連条文の変更は不要という判断をされている。
00:22:30	その考え方を整理いただいているという理解です。
00:22:35	野辺大場です。はい。その通りでございます。
00:22:39	はい。もう一つワー耐震の方で、地震動の方は地震津波審査部門で確認してありますが、
00:22:49	それを受けて耐震設計方針というところで、
00:22:55	SDは0.5倍いするです。
00:23:01	預かりですと、いうことだったりっていうのを確認をさせていただいてますが、
00:23:08	工事不要と現状判断されている。
00:23:13	考え方っていうのは、どう明確にさせていただけるんでしょう。
00:23:41	2本目大庭です。前回の矢口も確認いただいたと思うんですけども今のご指摘は資料の中でどこに書いてあるかというご指摘でよろしいでしょうか。
00:23:53	はい布田ですそうです。
00:24:10	兵庫県の大場です。
00:24:13	今ご指摘を受けて確認確認とか資料を整理させていただいてる関連条文の整理の中で、最終的に
00:24:21	現時点とか公示がないというふうの確認をしていることをあわせて記載をさせていただきたいと思います。以上です。
00:24:31	等、
00:24:36	高速です。で、
00:24:39	地震の整理資料の中ではなくて、
00:24:43	関連条文ということを、
00:24:46	です関連条文の中にも地震の条文は入っているということですかね。
00:25:00	日本原燃の加瀬でございます。今の整理しております関連条文のところに、この資料につきましてもその地震の条文のところとでSsが変わっていて、例えば一番安定解析なんかを変えてるっていうところも、同じこの資料の中に述べるようにしていくつもりでございますので、
00:25:15	この条文も範疇に入った資料として作ってございます。以上です。
00:25:19	はい。補足ですわかりましたそれを踏まえても明日提出で大丈夫ですか。

00:25:31	日本原燃のバスでございます。すいません。正直なところでありましたが、
00:25:37	そういう情報をきちんと精査するとなると厳しいというのが実情でございますのでちょっと日付のほうを改めさせていただきたいと思っております。というのが実情でございます。
00:25:48	はい、加来です。わかりました。
00:25:53	どうその資料訂正していくかまた検討いただいて連絡いただければと思いますけど、内容としてはこれまでヒアリングでも、
00:26:02	そろそろ聞いていたのですが、
00:26:06	土のう範囲の周期体が
00:26:12	とは、
00:26:13	従来から出て、営業してくるのか、申請になった理由みたいな感じですけど、それを踏まえて、影響としてはどのような形になっていてというところをある程度、
00:26:26	分析、
00:26:28	今日、
00:26:30	応答倍率法みたいな感じでの分析だというのが来きましたけど、そういったところでの考察を少しわかるようにさせていただいて、
00:26:41	その上で最終的には設工認で整理をし、ということだとは思ってますので、
00:26:49	明確にさせていただければと思います。よろしく申し上げます。
00:26:53	日本原燃合わせですかしこまりましたそのような資料、内容が入るような資料としてお出しさせていただきます。以上です。
00:27:08	はい。
00:27:11	衛藤。
00:27:14	ちょっとまだ、
00:27:15	いくつか議論する件もあるのであれなんですけれども、
00:27:20	あれですよね補正のタイミングとかっていうのも、
00:27:24	どんな感じなん。
00:27:25	んなりそうかっていうのはもう5月です。
00:27:28	難しそうなあれですか。
00:27:30	うん。
00:27:34	日本原燃大庭です。

00:27:39	本日も指摘いただいた内容、特に天田予定再処理数量のところは、補正にも反映しますので、これからちょっと確定をしてということになりますので、
00:27:52	ちょっと5月目指したり、目指して作業しようとは考えておりますけどもまたちょっと
00:27:58	ぐらいできるかというところが決まりましたら、別途ご連絡をさせていただきたいと思います。以上です。
00:28:05	はい。
00:28:12	はい。
00:28:14	関連状況のところは作業が回るということでゴールデンウィーク明けになるのかもしれないですけども、
00:28:25	早めに対応いただいて、
00:28:28	多分ヒアリングするということだと思いますので、よろしくお願いします。
00:28:35	日本原燃おさせるかしこまりました。改めて日付は設定させていただきますが可能な限り早くお出しできるように進めさせていただきます。以上です。保坂です。
00:28:45	ちょっと訂正というか、否を見直していきますけど、早くというのは補正との関係で、救急にならないようにという意味合いであって、急げという意味ではないのでしっかりと整理をし、
00:29:00	その後の工程も念頭に置きながらスケジュール提示をしてくださいということで、
00:29:07	認識いただければ結構です。
00:29:10	はい。日本原燃のバスですかしこまりましたはいそのような認識で対応して参ります。以上です。
00:29:24	規制庁の竹田です。それでは、全般、こちらからお伝えすることをお伝えしたと思うんですけど、一応全体を通して、原燃から振り返りがあればお願いいたします。
00:29:38	はい。日本原燃の馬場でございます。振り返りとしてマンホールからの必要事項ということで申し上げさせていただきますとまず新知見関係については、今の
00:29:49	際に、

00:29:51	が、廃棄物管理に関する記載が少し読めないところがございますのでこれわかるような形で明確化をさせていただきます。
00:30:00	それから、水木木曾については、最初のレーダーからの予定再修理数量のところですね、ここの記載を、当社が想定している数字を入れた上でですね、関連する数字について見直すとあと、
00:30:14	再処理ですとは、
00:30:17	それから農業で当社が公表してる資料との記載を合わせるという形で、
00:30:23	修正をいたします廃棄物管理 MOX についても、最初に合わせて記載ぶりを修正をして、
00:30:30	提出をさせていただきたいと思います。
00:30:33	関連条文の整備につきましては、本資料提出時期もそうですけれども、資料を整理させていただいてあとその工事が不要だというふうに判断しているところの考察も含めて、
00:30:46	記載をするということで対応させていただきます。後のスケジュールについてはまた別途補正までのスケジュール、リングについては別途調整をさせていただくということで、以上が振り返りとなります。以上です。
00:31:01	はい。規制庁竹田です。ありがとうございます。
00:31:04	今の理解で何かコメントございますでしょうか。
00:31:09	はい。よろしいでしょうか。
00:31:14	よろしいでしょうかね。原燃からお伝えしていくこと等ございますでしょうか。
00:31:21	表現の場です。日本原燃からは以上になります。
00:31:25	はい。規制庁竹田です。
00:31:27	承知しました。
00:31:29	それでは本日のヒアリングとしては以上とさせていただきます。お疲れ様でした。
00:31:34	お疲れ様でした。